

メールから小論文・レポートまで

# 論理的な英文が スラスラ書ける ようになる本

because...  
since...  
as ...

Onoda Hirokazu  
**小野田博一**



メールから小論文・レポートまで

# 論理的な英文が スラスラ書ける ようになる本



Onoda Hirokazu

小野田博一



日本実業出版社

小野田博一（おのだ ひろかず）

東京大学医学部保健学科卒。同大学院博士課程単位取得。大学院のときに2年間、東京栄養食糧専門学校で非常勤講師を務める。日本経済新聞社データバンク局に約6年勤務。JPCA(日本郵便チェス協会)第21期日本チャンピオン。ICCF(国際通信チェス連盟)インターナショナル・マスター。JCCA(日本通信チェス協会、旧称JPCA)国際担当(ICCF delegate for Japan)。

主な著書に『論理的な作文・小論文を書く方法』『正々堂々の詭弁術』『ゲーム理論で「戦略脳」を鍛える!』(以上、日本実業出版社)、『史上最強の論理パズル』『論理パズル「出しつこ問題」傑作選』(以上、講談社)、『13歳からの論理ノート』(PHP)、『絶対困らない議論の方法』(三笠書房)などがある。

## ろんりてきえいぶん 論理的な英文がスラスラ書けるようになる本

2008年2月20日 初版発行

著者 小野田博一 ©H.Onoda 2008

発行者 上林健一

発行所 株式会社 日本実業出版社 東京都文京区本郷3-2-12 〒113-0033  
大阪市北区西天満6-8-1 〒530-0047

編集部 ☎03-3814-5651

営業部 ☎03-3814-5161 振替 00170-1-25349

<http://www.njg.co.jp/>

印刷・製本／図書印刷

この本の内容についてのお問い合わせは、書面かFAX(03-3818-2723)にてお願い致します。  
落丁・乱丁本は、送料小社負担にて、お取り替え致します。

ISBN 978-4-534-04348-1 Printed in JAPAN

## はじめに

本書は、読者として、ビジネス上の都合で（あるいは個人的な理由で）**数行程度の意見を英語で書かねばならない人**を想定しています。

英語に慣れると、表現したいことを、ほぼ自在に英語で表現できるようになります。でも、たいていは日本語表現の習慣をずっと引きずったままです。何年も米国で働いている人でもそうです（日本語表現のような英語の部分がたくさん残ったままです）。米国に何年もいるのに、maybe を「たぶん」のつもりで使ってトラブルを起こして「おかしいなあ」と思い続けている人がいるように、大人の場合、あなたの英語をていねいに指導してくれる人は、日常生活中にはまずいないのです。

本書は、英語表現に持ち込んではいけない日本語の表現習慣を挙げることに多くの部分を割いています。本書で、**英語の表現習慣にのっとった論理性の高い文章**とは何であるかを知ってください。

数行程度の意見を英語で書くためには、知らねばならないことはいろいろあります。日本語で意見を書いて、それを英語に直訳して終りではダメなことが多いのです。本書で、その知らねばならないことを知りましょう（英語を書くためには、英語そのものをよく知っていなければならぬので、その目的のために会話表現例も登場します）。

本書でどのような内容を扱っているか、また本書があなたに

必要かどうかを、以下の問題でみてみましょう。

これらをざっとみて、答えがわかるかどうかを考えてみてください。本書を読み終えれば、これらの問題には難なく答えられるようになります。

もし、以下の問題が容易にわかるのなら、あなたに本書は必要ないでしょう。

## Q1

次の2つの文の意味は同じです（「私はだまされた」の意）。

I was deceived.

I was taken in.

文章に書く場合、これらの

(1)両方ともOK

(2)一方のみOK

さて、どちら？

## Q2

あなたは、カルシウムが健康を保つために重要な役割を果たしていることを説明する文章を書こうとしています。このとき以下のように書き始めるのは適切ではありません。

「カルシウムには△△の働きがあります。また▲▲の働きもあります。」

では、文章の冒頭をどのように書くのが（英文としては）適切なのでしょうか？

(日本語で答えるても、英語で答えるても、どちらでもかまいません。)

## Q3

「遅い時刻になってきたので（夜がふけてきたので）、私はモーテルに泊まることにした。」

この文の「遅い時刻になってきたので（夜がふけてきたので）」の部分は状況説明にすぎません。それでも車を走らせ続けることは可能なのですから。つまり「理由らしさ」をなくして「夜がふけてきて、私はモーテルに泊まることにした。」と書き換えても意味はほとんど変わりません。

さて、状況説明の「～なので」には、どんな表現を使う？

## Q4

以下の文はセリフの形になっていますが、単語の理解において重要な問題です。

「雨が降ってるんだから、ケンの部屋でゲームしない？」

「だから」とあるけれど、雨が降っていることは、提案の完全な理由にはなりません（たとえば、勉強ではなくゲームである理由になっていない）。このような「どうということもない理由（些細な理由）」には、どんな表現を使う？

## Q5

次の文を格調高い英文にしようとすると、文頭は、It is... ではありません。さて、主語は何が適切？

「貧困について、政府がそのことを話し合う計画を立てるよりも、直ちに行動する必要がある。」

## Q6

Please sign this petition for equal rights.

([男女の] 権利平等のための嘆願書に署名をお願いします。)

と頼まれたのに対し、

I refuse to sign because girls are not equal to boys.

(not にアクセント)

(署名を拒否します。女の子は男の子と同等じゃありませんから。)

とだけ述べたら、発言は不完全。なぜかわかりますか？

## Q7

論理性の高い英文では should が多用されます。should を自在に使えなければいけません。そこで次の問題。should を使って英訳してみましょう。

「こんなときには、彼は独りきりにしておいたほうがいいんだよ。」

## **Q8 単なる英訳の問題**

「技術的な欠陥などの理由で～」

## **Q9 単なる英訳の問題**

「たいていは、彼女たちは、他に行く場所がないと思っているか、～を恐れているからである。」

## **Q10 単なる英訳の問題**

[TV、映画、ほかで] 「性がいたるところにあるのは、それが美しいからというよりも、それがよく売れるからである。」

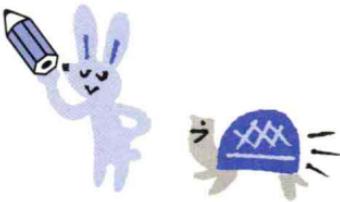
あなたには、すぐわかりましたか？ 答えは巻末（224ページ）にあります。

2008年1月

小野田 博一

# 論理的な英文が スラスラ書けるようになる本

## Contents



はじめに

## PART 1 「論理的に書く」ということ

- まず始めに著者からの質問 ..... 14
- 論理的な文章とは何か ..... 14
- 英語は論理的な言語？ ..... 15

## PART 2 日本人は「論理的」が苦手？

- 意見はダイレクトに直接的表現で述べよ ..... 18
  - 英語での意見は理屈を書け ..... 18
  - 意見は論理的に ..... 19
  - なぜ論理的に書く？ ..... 20
    - 意見は論理的に書かないと変なのです。
    - 意見を論理的に書くのが英語圏の習慣なので

日本語の表現習慣そのままの文章を ..... 21  
英語で書こうとするな  
とくに次の点に注意しましょう  
・述べたい真意をそのままの形で書こう

間接的表現を避けよう ..... 21

反論はやんわりと? ..... 22  
やんわりと述べる必要はない

反論で「相手自身」に言及してはいけない ..... 23

理屈に関して日本人が注意すべき点 ..... 24  
•理屈否定の発言  
•理屈無視の発言

**COLUMN** You are right, but ~は「やんわり表現」?? \* 26

婉曲的な表現は真意を誤解されない範囲で ..... 28

論理は短絡的でないように ..... 28

ダイレクトに表現する ..... 29

余分な心配をしない ..... 30

曖昧な表現はダメ? ..... 31  
曖昧な表現でもOKです

意見と感情は別物 ..... 46

説明をすべて述べよう ..... 46

主張（要するに何を述べたいのかの部分）は ..... 48  
感情抜きで

日本人は注意!  
「自分の価値判断の語」を ..... 50  
修飾語として使わないこと

考え方の大きな違いを知っておこう ..... 51

**COLUMN** 論理の美学 \* 54

## PART 3

### 日本語と英語の違いを知ろう

#### 論理的な文章は

アーギュメントの形式に ..... 58  
なっていなければならない

| 論理的な（論理性の高い）文章を ..... 58  
書くための下地作り

| 論理的な英文を書くコツ ..... 62

#### 日本語と英語の

さまざまな表現習慣の違い ..... 66

| 表現習慣の違い①  
「論ずる」の違い ..... 66

| 表現習慣の違い②  
スタイルの違い ..... 73

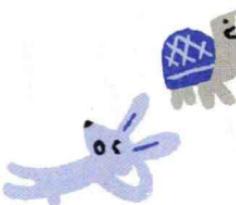
| 表現習慣の違い③  
省略の量の違い ..... 73

**COLUMN** ビジネスレターについて \* 75

論理的に書くための練習 ..... 77

| 理屈を書く練習 ..... 77

| 英語の小論文（essay）について ..... 81



## PART 4

# こうすれば論理的な英文が書ける！

客観的に、そして感情を抑えて ..... 86

- 論理以前のはなし  
読解力のない人にも  
容易に理解できる文章を書こう ..... 86

**COLUMN** Do I make myself clear ? ..... 87

■客観的に書こう ..... 88

■感情で支えようとしてはいけない ..... 90

**COLUMN** 会話での「迷惑」の表現 ..... 91

I think を使わない ..... 92

■フォーマルな文章では「私の意見では」は不要 ..... 92

■文章では I think は不要 ..... 92

■強く主張したくない場合

■この場合、どうしたらいい? ..... 94

■会話でも賞賛に I think を使ってはいけない ..... 95

■「思う」の類義語 ..... 95

正しい論理構成で書こう ..... 103

■理屈の2つの形式 ..... 103

**COLUMN** 小論文では接続詞がポイント？ \* 104

**COLUMN** 数学の説明での「論理の標識」\* 105

**COLUMN** 論理の標識について \* 107

■英語の文章では理由を後ろに置こう ..... 108

■例示の前には、何を示したいのかを先に述べよ

■例を先に買ってはダメ ..... 109

■「要するに何か」を先に書け ..... 110

■ 英語の文章の基本構成	114
論理的な英文にするためのポイント ..... 115	
■ 文章の書き方の基本	
■ Be Concise (冗漫であるな)	115
■ 論理的であるための基本①	
■ 説明は詳しく書こう	119
■ 論理的であるための基本②	
■ 論理構造にかかる部分をすべて明言しよう	121
■ 真意が何かそのままの形で述べよう	122
■ COLUMN 言い争っている2人の女性客に *	125
意見の確信度を示すいろいろな表現 ..... 126	
■ 可能性・確信度を明らかに	126
■ 「どう思いますか？」についてのさまざまな表現	144
「理由」を述べるときの表現方法 ..... 147	
■ because と since の正しい使い方	147
■ as について	151
■ because の前に副詞を置こう	152
■ 逆接に注意する	168
■ 「能動態で書け」は間違い	170
■ 「受動態で書け」も間違い	
論理的な文章は、わかりやすい ..... 174	
■ わかりやすい文章を書くための3大ポイント	174
• 述べねばならないことをすべて述べよ	
• 述べる必要のないことを述べるな	
• 先に述べるべきことを先に述べよ	

【わかりやすさのために】	
文章の冒頭では、文章の展望を与えるよう	174
【わかりやすい文章の書き方】	175

## PART 5

### 格調高い英文を書くために

文章を格調高くするためのテクニック	182
【文章は格調高く】	182
【かたい文章とやわらかい文章】	183
【格調高くするために①】	
2語動詞や3語動詞を使わずに、1語動詞を使おう	184
【格調高くするために②】	
かたい表現を好んで使おう	185
【格調高くするために③】	
口語表現をなるべく避ける	186
【格調高くするために④】	
パラグラフの先頭は副詞や副詞句がよい (長い文章の場合)	186
【格調高くするために⑤】	
重い連結詞 (heavy connectives) を使おう	190
【格調高くするために⑥】	
重要な語をなるべく主語にしよう	191
【格調高くするために⑦】	
強調構文を使わないようにしよう	194
【格調高くするために⑧】	
挿入句を使おう	194
【格調高くするために⑨】	
セミコロンを使おう	196

**論理的な文章は長文になる** ..... 197

■「短文切り」はダメ ..... 197

■関連した事柄は、1つの文で書こう ..... 202

**詳しく、そしてわかりやすい文章をめざそう** ..... 205

■修飾部分を独立させない ..... 205

■文と文の関係を言葉で（字面で）示そう ..... 206

■言い換えてより詳しく ..... 209

## **巻末付録**

### **知っていると便利な表現集**

●日本人が好きな二重否定 ..... 212

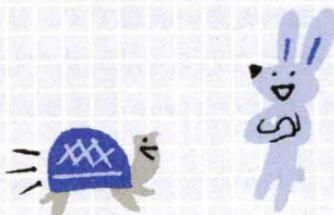
●使える感情表現のフレーズ ..... 213

「はじめに」の問題と答え ..... 224



## PART 1

# 「論理的に書く」 ということ



## ●まず始めに著者からの質問

日本の投書では、たいてい、問題として取り上げる件に関する事実を説明したあと、個人的なコメント（ここが、もっとも重要な部分＝投書を書いた目的）が続く形式で文章が書かれます。

この「もっとも重要な部分」の典型例は以下のとおりです。

～できるのか疑問である。

～になってしまふのではないかと危惧しております。

～できないものだろうか。

～と切に願う。

～（計画）を見直してほしい。

なぜ～しなければいけないのか、わけがわからない。

～なんだな、とつくづく感じた次第である。

～だけにしてもらいたいものです。

これらは、英文感覚からすると、論ずる文章の「もっとも重要な部分」として、どれも悪い表現です。というよりも、「もっとも重要な部分」としてこれらを書くのでは、論ずる文章になつていません。それがあなたにわかりますか？

本書は、このことがわからない人向けの本です。

この点についても、それ以外の大切な点についても、これから少しづつ説明していきましょう。

## ●論理的な文章とは何か

論理的な文章とは、論理性の高い文章のことです。